

月刊 あったかいご通信

月刊「あったかいご通信」を発行する土地活用研究会は、地域密着の建設会社が福祉施設の開業をサポートする全国50社の国内最大級のネットワークです。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営のコツ、利用者募集や人材マネジメントなどリクエストも大歓迎です！

※記事引用・厚生労働省・国土交通省・(株)官公通信社・高齢者住宅新聞社・福祉新聞・日本経済新聞 他

【発行元】

岐阜県福祉のまちづくり推進協議会

〒501-3246

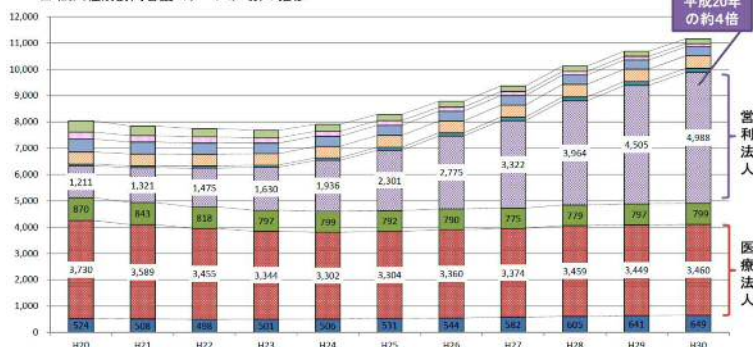
関市緑ヶ丘2-5-78

TEL：0120-337-301

FAX：0575-24-5733

訪問看護事業所の急増 時代は「介護」から「看護」へ 離職率5%の職場も実現

■法人種別訪問看護ステーション数の推移



出典：介護サービス・施設事業所調査 特別集計

介護業界の中で近年とくに注目が集まっている「訪問看護」。訪問看護ステーションの数は近年急速に増えており、直近10年で事業所数が4倍にもなっている。

訪問看護ステーションの急増の要因には主に2つの要因が考えられる。1つ目が、利用者数の増加だ。2025年問題と呼ばれ後期高齢者人口（75歳以上人口）が急増する中、通常の介護サービスだけでなく、重度の介護サービスや医療行為が必要な高齢者が増えているのだ。

さらに2つ目として、国の保険制度だ。介護報酬は減少傾向の中、訪問看護の保険報酬は優遇されている。

ニーズの高まりと国が推す方針から訪問看護の必要性が高まっている。

大東建託子会社のケアパートナー（東京都品川区）が運営する訪問看護事業所では、人材定着とスタッフのQOL向上のため、ライフステージに合わせた5つの働き方や職員のエンゲージメントを高める取り組みに注力。訪問看護事業所9拠点での年平均離職率は5パーセント前後となっている。地域支援事業部の中園まどか部門長に話を聞いた。

——訪問事業について

事業開始後すぐに働き方制度とインセンティブ制度を導入し、スタッフが離職しにくい職場づくりをしています。

——働き方制度について

スタッフは①通常の4週8休勤務、②土・日・祝日休みの勤務、③パート勤務、④週30時間以内の短時間正社員としての勤務、⑤登録型勤務の5つの勤務体系から選択できるようにしています。特に女性が多い職場なので、結婚・出産などのライフステージの変化に対応できる環境づくりをしています。

——スタッフからの評判は

賞与などで差別化しているため不公平感が少ない」「多数のインセンティブがあることが励みになる」と好評です。

最近では、訪問看護併設型の高齢者住宅のモデルも注目が集まっています。高齢者住宅や福祉施設の開業のご相談は弊社までご相談ください。